



北米ホーリネス教団  
オレンジ郡  
キリスト教会  
「週報」  
2016年2月28日

2016年の努力目標

1. 朝の15分の祈りを大切に。
2. 毎日少しでも聖書を読もう。
3. 祈りに参加しよう。
4. 聖書研究・家庭集会への参加
5. 礼拝欠席の時は牧師に連絡を。

◎集会案内◎

日曜 礼拝 : 9:30~10:45am  
 コヒー・アワー : 日曜日 10:45~11:15am  
 聖書の学び : 日曜日 11:15~12pm  
 みふみ会 : 水曜日 10am  
 定例祈禱会 : 水曜日 7:30pm  
 家庭集会 : 各地区に2箇所  
 牧師 : 榊原 宣行 (日語部)  
 : 益田デーロ (英語部)  
 電話 : (714) 827-6244 (教会)

E-Mail : nobu@occc.org  
 教会 Facebook : オレンジ郡キリスト教会  
 教会所在地 : 4872 Bishop St.  
 Cypress, CA 90630

渡米して間もない頃、ESLクラスに通ったことがある。ESLとは「English as a second language」の略で、英語が第二言語という人たちに対して持たれる英語クラスのこと。多くは無料で提供されており、早くアメリカ社会に馴染み、貢献して欲しいという意図であろう。そこには様々な国の人たちが来ていたわけだが、その日のテキストの流れから、宗教の話題になった。「私はキリスト教です」「私はユダヤ教」「私はイスラム教徒」「私は仏教徒」「私は儒教」「私はヒンズー教」といった感じで色々な宗教的背景があり、各国の文化とも重ね合わせ、とても楽しいグループディスカッションとなった。ところがその時、何も答えることが出来なかった国の人がいた。それは日本人であった。他の国の人は珍しがって、「どうして神様がいないのに生きていくことができるの?」と質問した人もいた。

「神を信じるなんて、弱い人間のことだ」という言葉をよく耳にする。私はそれに対して、「本当にその通りです」と申し上げたい。だって人間は実際に弱いからだ。人間関係、健康、将来、そして命、これらはすべてコントロール出来ないものばかりである。人はこれらの現実に向かい、自分が弱いということを感じるものである。そして聖書を手にとったならば、そこに私たちは神の強さを知るのである。弱さを知る人こそ、本当の強さを手にすることの出来る人だと言えるのだろう。

「神の力強い御手の下で自分を低くしなさい。そうすれば、かの時には高めていただけます。」ペテロ五・六 新共同訳

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。

私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウエスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

